

全数及び定点(週単位報告)把握対象疾患

- 発生動向の概況 《2005年8週》
- 定点医療機関からのコメント
- 全数把握対象疾患 患者報告数
- 五類定点把握対象疾患 患者報告数
 - 男女別
 - 推移グラフ
 - 保健所別
 - 保健所別(定点当たり)
 - 年齢階級別
- 病原体・抗体検査情報
 - 週別検出状況
 - 臨床診断名別検出結果
 - クローズアップ「インフルエンザ」
- 感染症豆知識「麻しん」

東京都医師会感染症予防検討委員会
事務局:東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話:03-3363-3213(直通)
FAX:03-5332-7365
E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp
アドレス: idsc.tokyo-eiken.go.jp/



全数及び定点(週単位報告)把握対象疾患

発生動向の概況 《2005年8週》

(全数把握対象疾患)

区分	疾患	報告 件数	情 報 (検出菌・血清型・推定感染経路等)	推定感染地
五類	アメーバ赤痢	3	推定感染経路:異性間性的接触1件、不明2件	国内
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	孤発性 臨床決定 推定感染経路:不明	不明
	HIV感染症	7	無症候性キャリア5件、AIDS1件、その他1件 推定感染経路:異性間性的接触1件、 同性間性的接触5件、不明1件	国内6件 不明1件
	梅毒	1	無症候梅毒 推定感染経路:同性間性的接触	国内

(推定される感染地は医師の届出によるものである)

(定点把握対象疾患 ー小児科・インフルエンザ・眼科・基幹定点ー)

・インフルエンザの患者報告数は定点当たり36.14に減少した。

(検査情報)

・感染性胃腸炎患者の検体からロタウイルスが多く検出されている。

臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
急性小脳失調症	1	糞便	エンテロウイルス	遺伝子
不明発しん症	5	咽頭拭い液	アデノウイルス	
血性下痢	82	糞便	ノロウイルス	
急性胃腸炎、意識障害	1	糞便	ノロウイルス	
意識障害、腹痛	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
脳炎	71	咽頭拭い液	EBウイルス	
肺炎患者(1歳)の母親		喀痰	インフルエンザウイルスB型、 ヒトヘルペスウイルス6型	
インフルエンザ		咽頭拭い液 5件	インフルエンザウイルスAH3(A香港)型	
インフルエンザ		咽頭拭い液 20件	インフルエンザウイルスB型	
インフルエンザ		キット抽出液* 9件	インフルエンザウイルスAH3(A香港)型	
インフルエンザ		キット抽出液* 32件	インフルエンザウイルスB型	
感染性胃腸炎	3W	糞便	ロタウイルス(ELISA)、エンテロウイルス	
感染性胃腸炎	68	糞便	ロタウイルス(ELISA)	

* インフルエンザ迅速診断キット検査後の残り液

臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
感染性胃腸炎	10	糞便	ロタウイルス(ELISA)	抗原
感染性胃腸炎	3	糞便	ロタウイルス(ELISA)	
感染性胃腸炎	7M	糞便	ロタウイルス(ELISA)	
感染性胃腸炎	1	糞便	ロタウイルス(ELISA)	
感染性胃腸炎	3	糞便	ロタウイルス(ELISA)	

施設内感染疑いまたは食中毒疑い等で搬入された検体

臨床診断名	検査試料数	陽性数	検出病原体
感染性胃腸炎または食中毒疑い	173	4	ノロウイルス G I
		65	ノロウイルス G II

定点医療機関からのコメント

文京保健所

- ・インフルエンザ11名中、30～39歳女子1名A型、他はB型を認めた。

中野区保健所

- ・インフルエンザは全部B型でした。

大田区保健所

- ・インフルエンザ:A型3名、B型19名。
- ・インフルエンザ:A型3名、B型16名。
- ・インフルエンザ:A型29名、B型43名。
- ・インフルエンザ:A型3名(25歳、41歳、50歳)、他B型。
- ・インフルエンザ:A型14名、B型29名、A+B混合感染1名、型不明2名。

墨田区本所保健センター

- ・インフルエンザ:A型が18名、B型が33名、不明3名。
- ・インフルエンザ:A型22名、B型35名。予防接種1回が7名、2回が21名。

世田谷保健所

- ・インフルエンザ:20名中、A型3名、B型17名。
- ・インフルエンザ:31名中、A型7名、B型20名、A+B2名(罹患時期は別)。
- ・インフルエンザ:13名中、A型4名(ワクチン済3名、未接種1名)、B型5名(ワクチン済2名、未接種3名)。

台東保健所

- ・インフルエンザ:A型15名、B型70名。
- ・インフルエンザ:A型19名、B型23名。

練馬区保健所

- ・インフルエンザ:74名中、A型25名、B型49名。
- ・インフルエンザ:A型24名、B型22名。A型は小学生中心です。

多摩小平保健所

- ・インフルエンザ:53名中、A型9名、B型44名。
- ・インフルエンザ:105名、A型21名、B型84名。
- ・インフルエンザ:70名中、A型30名、B型17名。
- ・インフルエンザ:50名中、A型14名、B型36名。

西多摩保健所

- ・インフルエンザはA型35、B型82、不明15。

全数把握対象疾患 患者報告数 2005年 8週

分類	疾病名	東京都分(報告週)					全国分(診断週)	
		5週	6週	7週	8週	年累計	8週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	重症急性呼吸器症候群							
	痘そう							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	コレラ							8
	細菌性赤痢	3		1		16	4	63
	ジフテリア							
	腸チフス			1		1		6
	パラチフス					1		2
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1		1		5	4	65
四類	E型肝炎	1				1	()	(7)
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1	1			4	(2)	(33)
	エキノコックス症							4
	黄熱							
	オウム病					2	1	10
	回帰熱							
	Q熱							1
	狂犬病							
	高病原性鳥インフルエンザ							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	炭疽							
	つつが虫病					2		20
	デング熱						1	4
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	ブルセラ症							
	発しんチフス							
ボツリヌス症		1			1			
マラリア		1			2	1	9	
野兔症								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
レジオネラ症		1			3		20	
レプトスピラ症			1		1	()	(1)	
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	7	4	3	28	4	98
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)	1	1	2		7	4	57
	急性脳炎	1		2		3	()	(23)
	クリプトスポリジウム症							1
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1	1	3	1	20
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		2		15
	後天性免疫不全症候群	12	10	4	7	59	12	161
	ジアルジア症						1	6
	髄膜炎菌性髄膜炎					1		1
	先天性風しん症候群							
	梅毒	5	2	1	1	15	3	71
	破傷風							8
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1		1		4	1	12

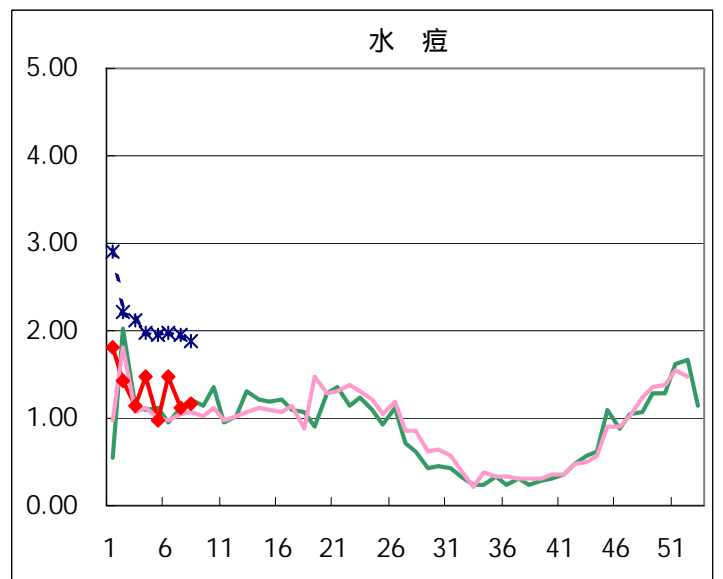
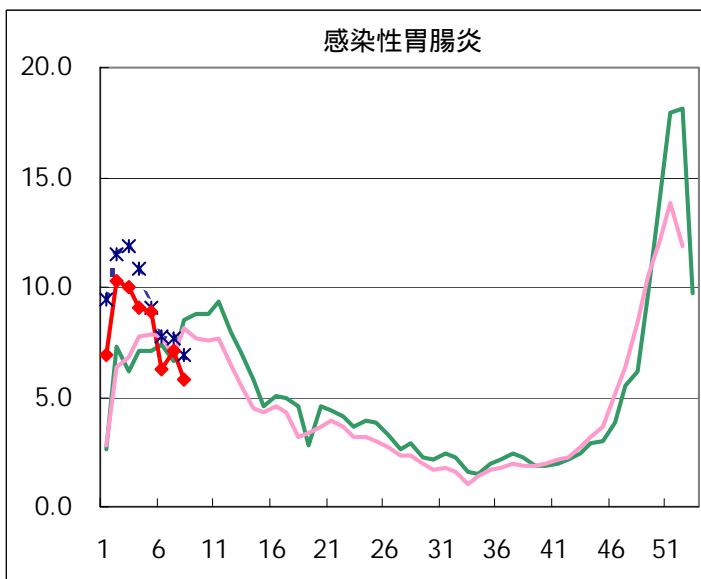
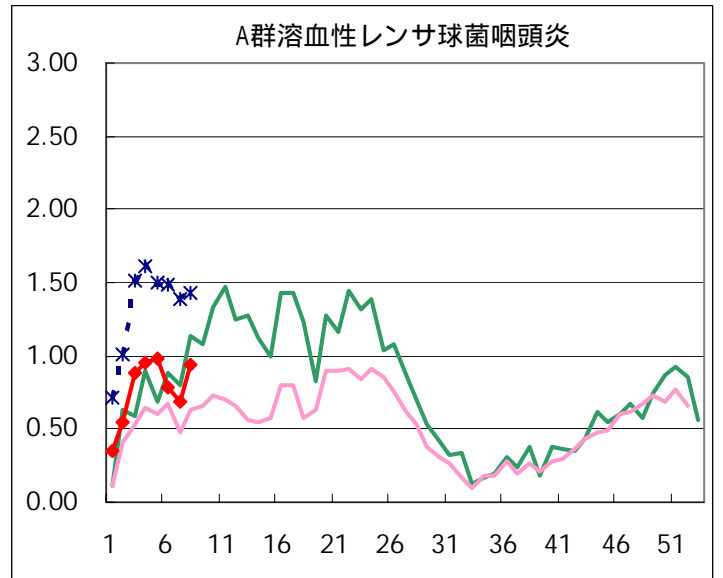
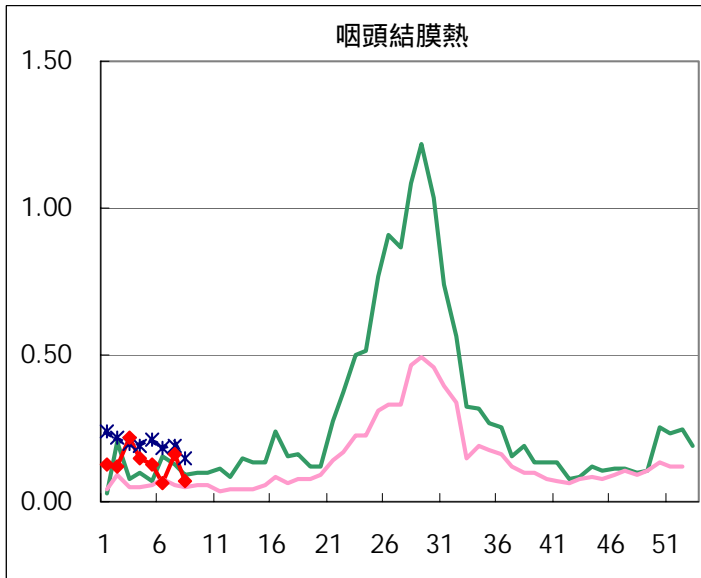
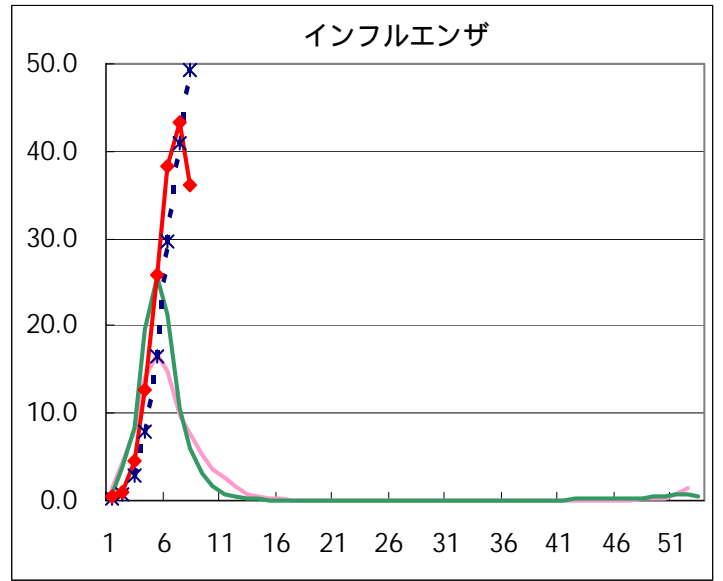
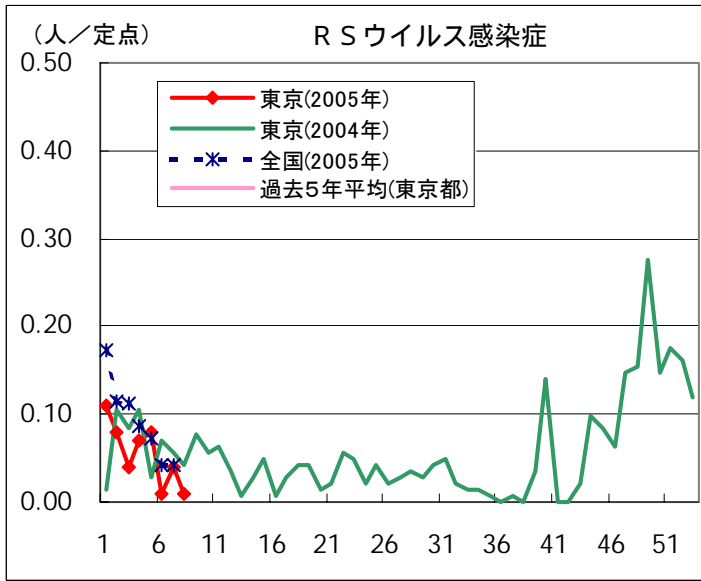
2005/03/07集計(カッコ内の数値は前週分である)。

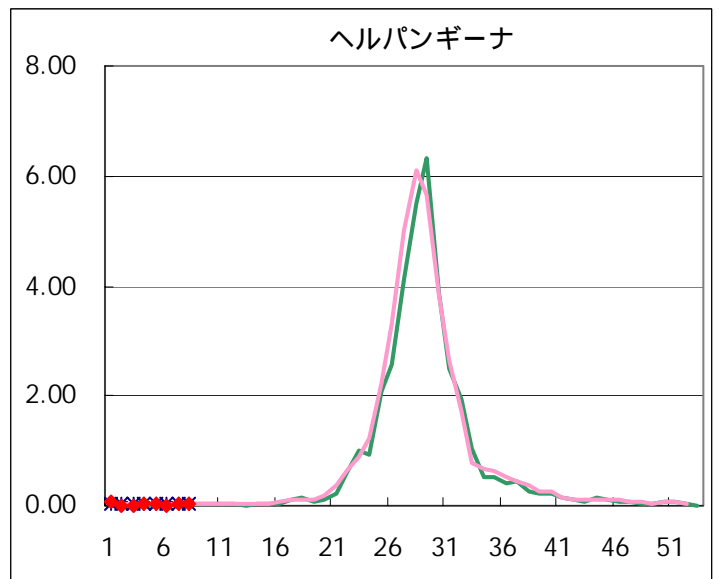
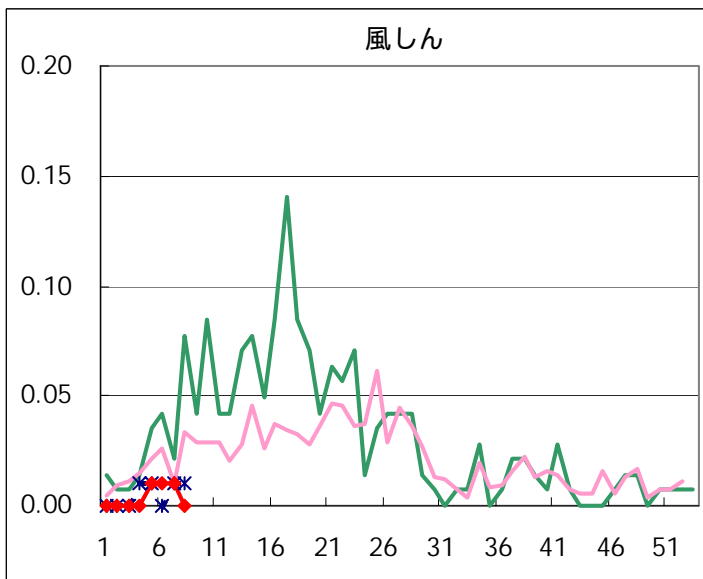
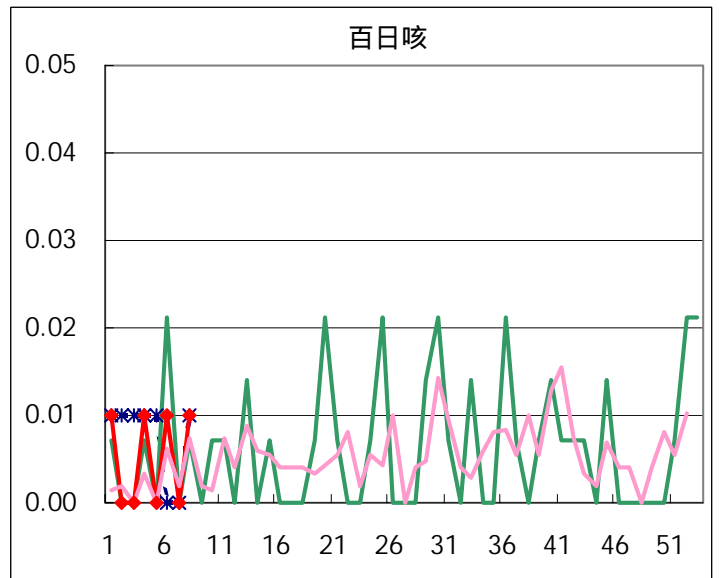
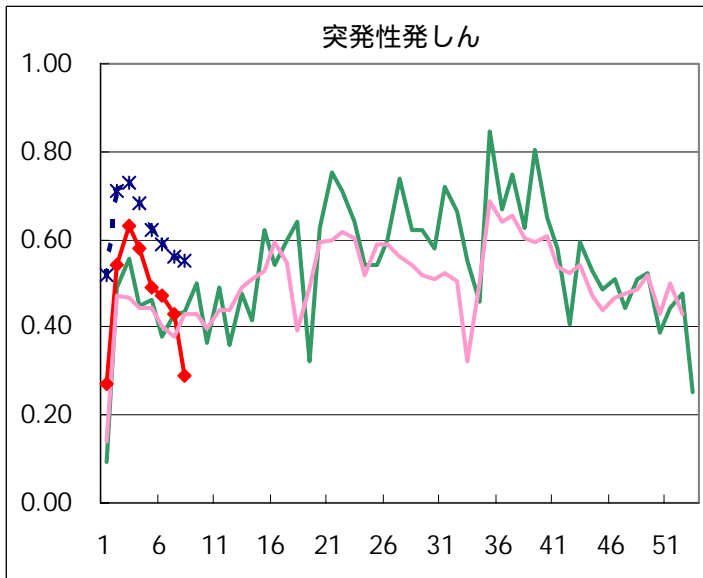
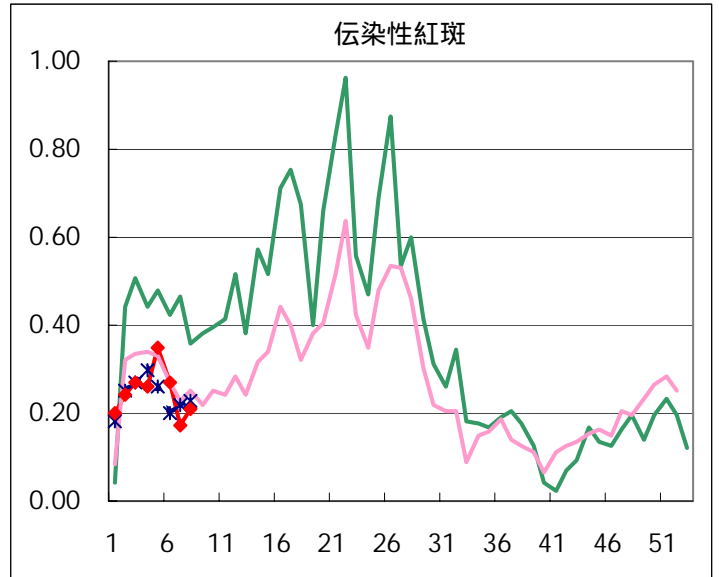
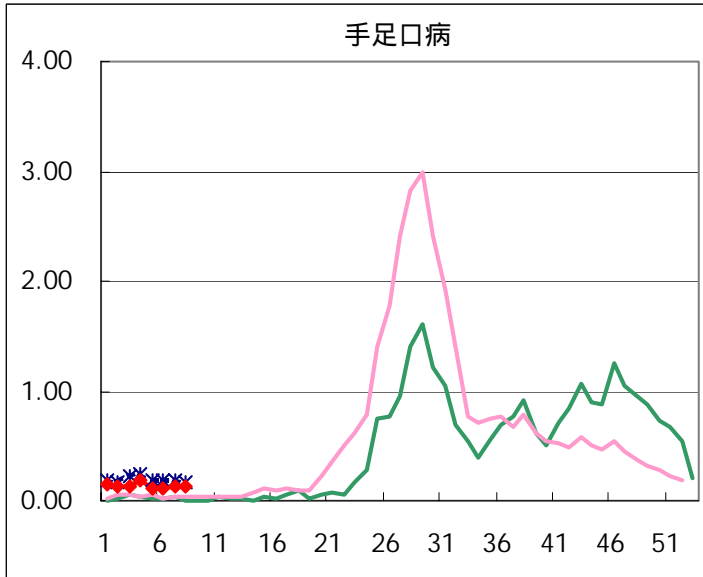
五類定点把握対象疾患 患者報告数【男女別】 2005年 8週

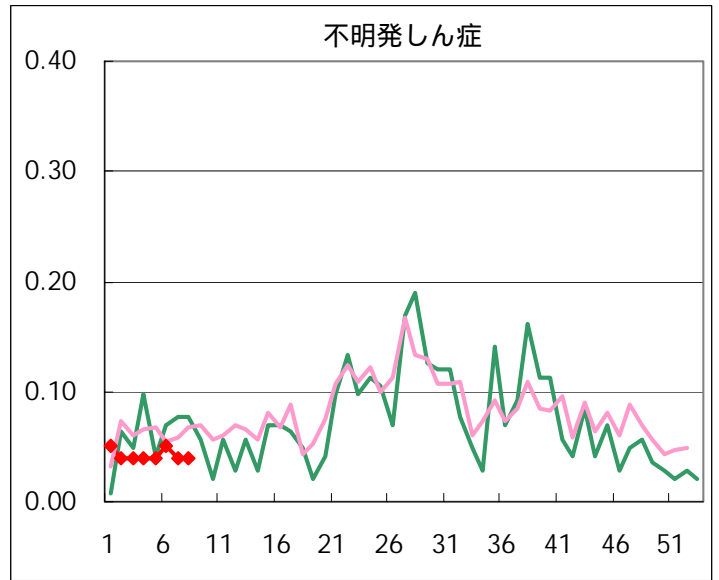
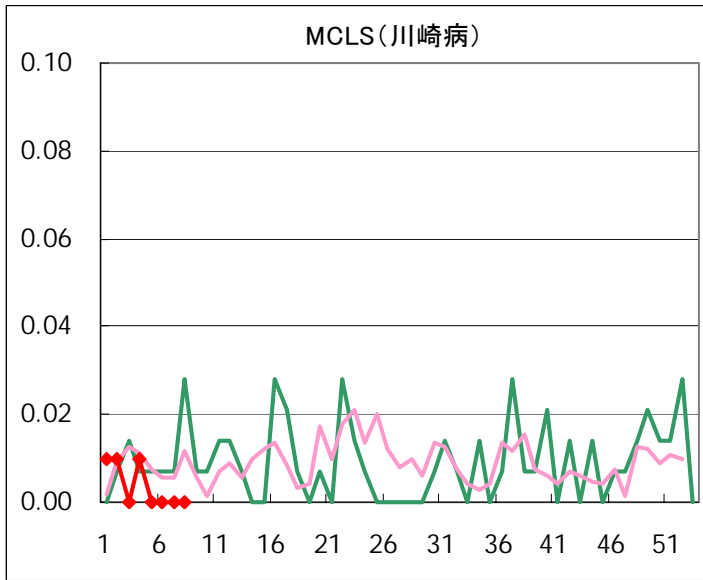
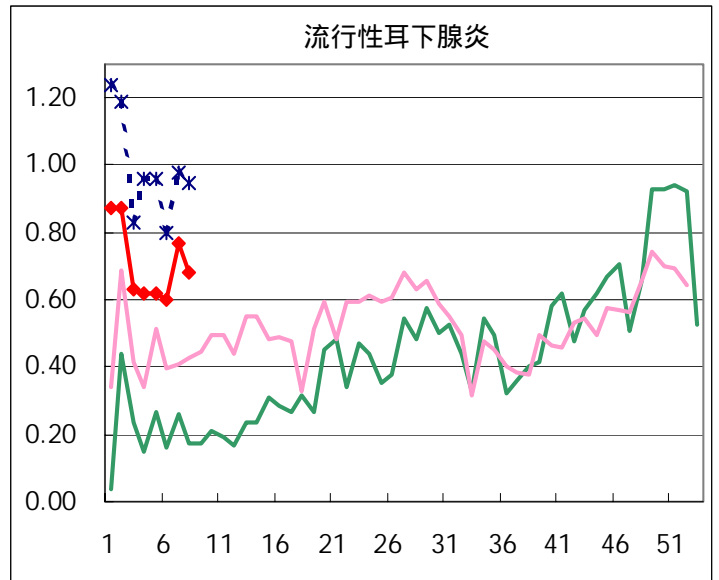
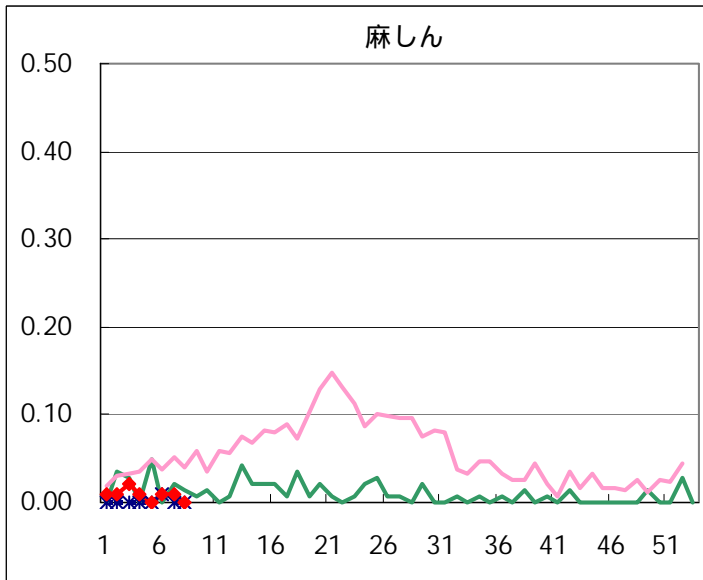
疾病名	性	2005年				4週合計	年累計
		5	6	7	8		
RSウイルス感染症	男	7	1	2	1	11	36
	女	4		3	1	8	25
インフルエンザ	男	2,355	3,428	3,785	3,128	12,696	14,387
	女	2,241	3,377	3,928	3,305	12,851	14,486
咽頭結膜熱	男	10	7	10	4	31	81
	女	8	2	13	6	29	66
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	男	73	51	49	74	247	450
	女	66	60	49	60	235	421
感染性胃腸炎	男	620	452	509	447	2,028	4,571
	女	635	435	504	382	1,956	4,563
水痘	男	75	112	88	93	368	797
	女	63	98	71	73	305	707
手足口病	男	6	8	9	12	35	83
	女	9	7	11	7	34	70
伝染性紅斑	男	25	24	9	14	72	134
	女	24	15	15	16	70	146
突発性発しん	男	33	30	29	23	115	269
	女	37	37	32	18	124	257
百日咳	男						2
	女		1		1	2	3
風しん	男	1		1		2	2
	女		1	1		2	2
ヘルパンギーナ	男	3		1	4	8	17
	女		2	2	2	6	14
麻しん(成人麻しんを除く)	男		1			1	5
	女		1	1		2	4
流行性耳下腺炎	男	55	52	64	49	220	449
	女	33	33	45	48	159	354
不明発しん症	男	1	4	3	4	12	25
	女	5	3	2	2	12	24
MCLS	男						2
	女						2
急性出血性結膜炎	男						
	女						
流行性角結膜炎	男	4	4	5	5	18	33
	女	3	6	5	10	24	40
細菌性髄膜炎	男	1				1	2
	女			1		1	1
無菌性髄膜炎	男						
	女						
マイコプラズマ肺炎	男	2	1		2	5	8
	女	1	1	2		4	11
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	男						
	女						
成人麻しん	男						
	女						

五類定点把握対象疾患 患者報告数【推移グラフ】 2005年 8週現在

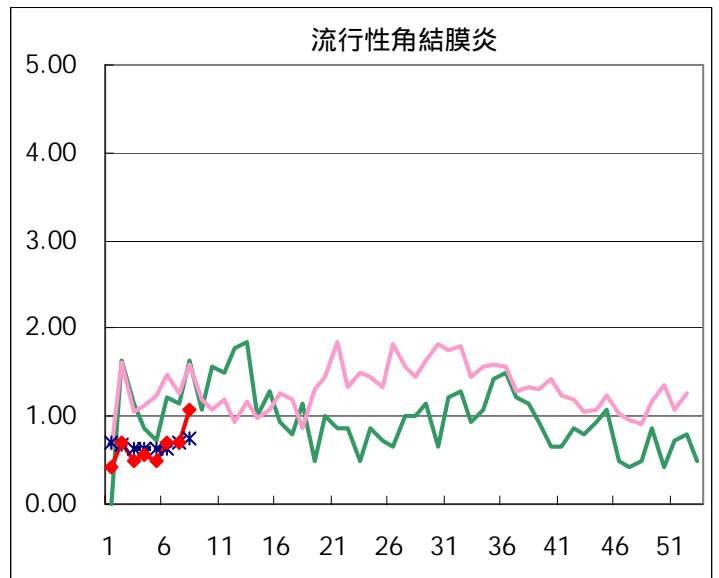
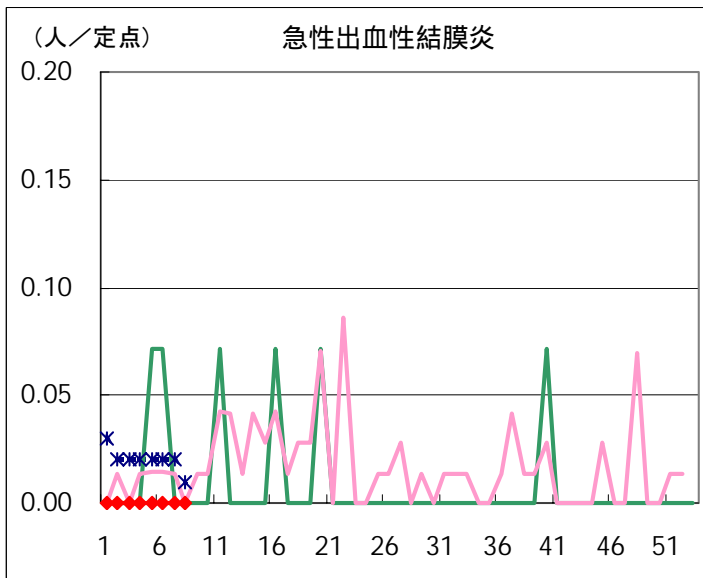
◆ 小児科・インフルエンザ定点



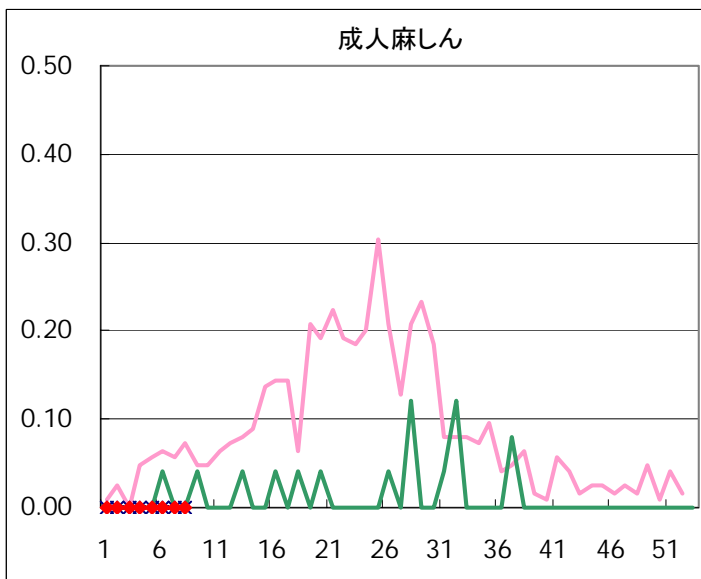
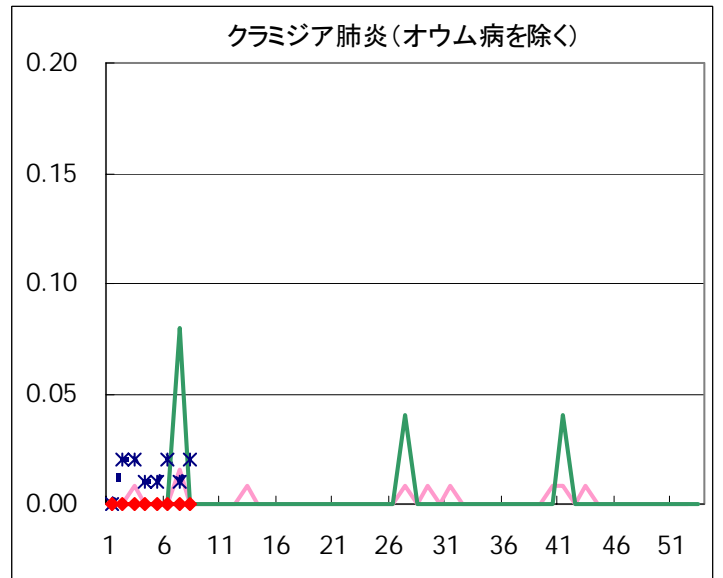
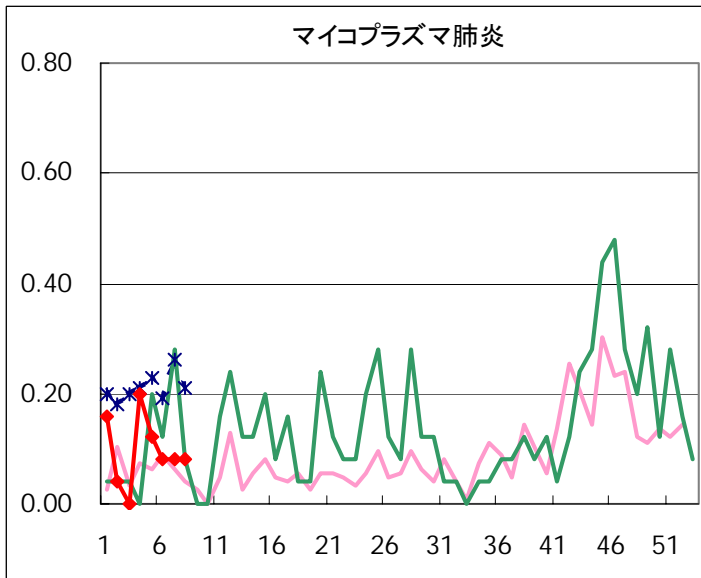
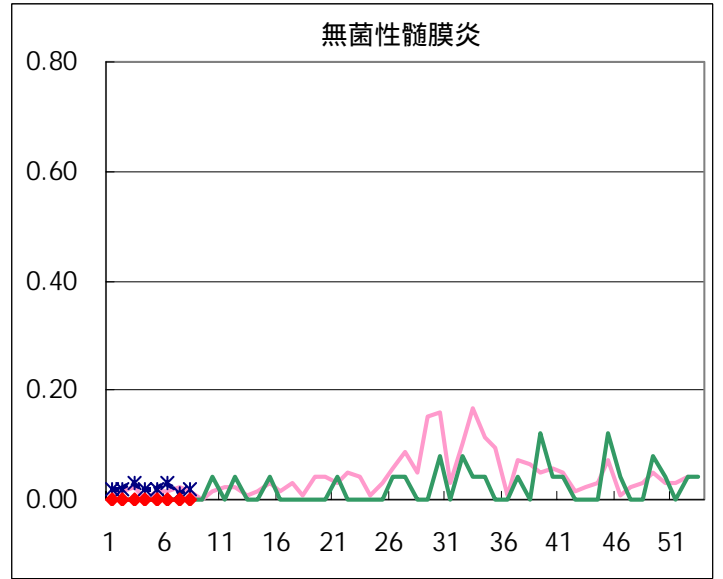
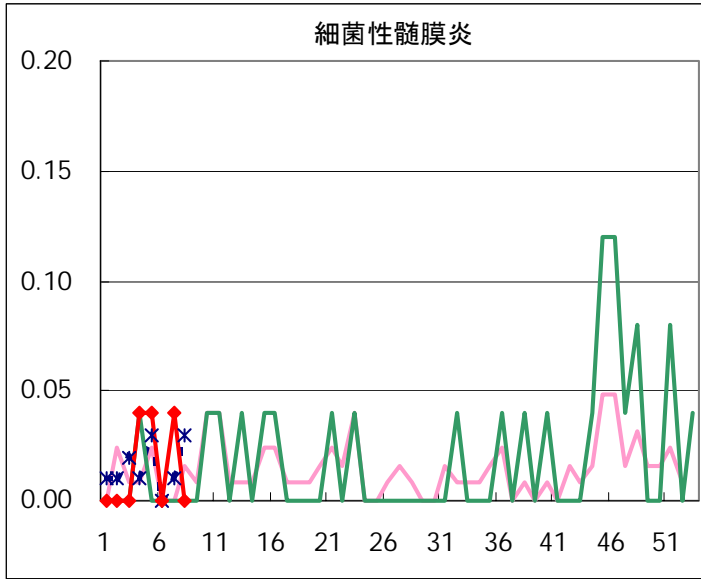




◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



疾患別の定点医療機関数(週報告分)		
定点種別	疾 病	医療機関数
インフルエンザ	インフルエンザ	178
眼 科	急性出血性結膜炎	14
	流行性角結膜炎	
基 幹	細菌性髄膜炎	25
	無菌性髄膜炎	
	マイコプラズマ肺炎	
	クラミジア肺炎	
	成人麻しん	
小児科	上記を除く疾病	142

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別】2005年 8週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田		59					1	1		
中央区		96			13			2		
みなと	2	82	5	14	12	4			1	
新宿区		184		4	28	8		2		
文京		103		1	4	4				
台東		131		3	23	6	1	3	2	
墨田区		135		4	14	5			1	
江東区		148		1	18	8			2	
品川区		186		3	31	5	4	3	2	
目黒区		116			14					
大田区		342		3	52	12	7	1		
世田谷		226		2	51	7	1	3	5	
渋谷区		113			26	7		3	2	
中野区		296		9	75	1		1		
杉並		275		7	70	5		1	1	
池袋		73			8	4				
北区		263		8	32	11		1		
荒川区		102		2	15	3	1	2		
板橋区		149			12	1				
練馬区		305		14	29	9	1		2	
足立		122		5	10	1		1		
葛飾区		271		7	12	4		2	5	
江戸川		332	2	4	23	16			2	
西多摩		505	2	13	48	3			2	
八王子		76			6	3			1	
南多摩		140			33	1	1		3	
町田		287		6	73	6		1	2	
多摩立川		314	1	2	13	3				
多摩府中		472		13	29	13	1	2	3	
多摩小平		510		9	55	12	1	1	5	1
島しょ		20				4				

東京都合計	2	6,433	10	134	829	166	19	30	41	1
定点当り報告数	0.01	36.14	0.07	0.94	5.84	1.17	0.13	0.21	0.29	0.01

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別】2005年 8週

	風しん	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人麻疹 を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS	合計
千代田									61
中央区									111
みなと				3		2			125
新宿区				4		2	1		233
文京				1		4			117
台東				6					175
墨田区				1					160
江東区				4					181
品川区				1					235
目黒区									130
大田区		1		10			2		430
世田谷				4					299
渋谷区				4					155
中野区		1							383
杉並				3					362
池袋						2			87
北区				1			1		317
荒川区		2		1					128
板橋区				3					165
練馬区		2		1					363
足立									139
葛飾区				10					311
江戸川				6					385
西多摩				9					582
八王子				3		2			91
南多摩				7			1		186
町田				9					384
多摩立川				2		2			337
多摩府中				1					534
多摩小平				3		1	1		599
島しょ									24

東京都合計	-	6	-	97	-	15	6	-	7,789
定点当り報告数	-	0.04	-	0.68	-	1.07	0.04	-	

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別・定点当たり】 2005年 8週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳
千代田		11.80					0.25	0.25		
中央区		24.00			4.33			0.67		
みなと	0.33	11.71	0.83	2.33	2.00	0.67			0.17	
新宿区		26.29		0.67	4.67	1.33		0.33		
文京		25.75		0.33	1.33	1.33				
台東		32.75		1.00	7.67	2.00	0.33	1.00	0.67	
墨田区		33.75		1.33	4.67	1.67			0.33	
江東区		37.00		0.33	6.00	2.67			0.67	
品川区		26.57		0.50	5.17	0.83	0.67	0.50	0.33	
目黒区		29.00			4.67					
大田区		34.20		0.33	5.78	1.33	0.78	0.11		
世田谷		25.11		0.25	6.38	0.88	0.13	0.38	0.63	
渋谷区		22.60			6.50	1.75		0.75	0.50	
中野区		42.29		1.50	12.50	0.17		0.17		
杉並		39.29		1.17	11.67	0.83		0.17	0.17	
池袋		12.17			1.60	0.80				
北区		52.60		2.00	8.00	2.75		0.25		
荒川区		34.00		1.00	7.50	1.50	0.50	1.00		
板橋区		21.29			2.00	0.17				
練馬区		50.83		2.80	5.80	1.80	0.20		0.40	
足立		24.40		1.25	2.50	0.25		0.25		
葛飾区		54.20		1.75	3.00	1.00		0.50	1.25	
江戸川		66.40	0.50	1.00	5.75	4.00			0.50	
西多摩		72.14	0.40	2.60	9.60	0.60			0.40	
八王子		25.33			3.00	1.50			0.50	
南多摩		35.00			11.00	0.33	0.33		1.00	
町田		95.67		3.00	36.50	3.00		0.50	1.00	
多摩立川		39.25	0.17	0.33	2.17	0.50				
多摩府中		36.31		1.30	2.90	1.30	0.10	0.20	0.30	
多摩小平		63.75		1.50	9.17	2.00	0.17	0.17	0.83	0.17
島しょ		10.00				4.00				

東京都合計	2	6,433	10	134	829	166	19	30	41	1
定点当り報告数	0.01	36.14	0.07	0.94	5.84	1.17	0.13	0.21	0.29	0.01

五類定点把握対象疾患 患者報告数【保健所別・定点当たり】 2005年 8週

	風しん	ヘルパン ギーナ	麻疹 (成人麻疹 を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS
千代田								
中央区								
みなと				0.50		2.00		
新宿区				0.67		1.00	0.17	
文京				0.33		4.00		
台東				2.00				
墨田区				0.33				
江東区				1.33				
品川区				0.17				
目黒区								
大田区		0.11		1.11			0.22	
世田谷				0.50				
渋谷区				1.00				
中野区		0.17						
杉並				0.50				
池袋						2.00		
北区				0.25			0.25	
荒川区		1.00		0.50				
板橋区				0.50				
練馬区		0.40		0.20				
足立								
葛飾区				2.50				
江戸川				1.50				
西多摩				1.80				
八王子				1.50		2.00		
南多摩				2.33			0.33	
町田				4.50				
多摩立川				0.33		2.00		
多摩府中				0.10				
多摩小平				0.50		1.00	0.17	
島しょ								

東京都合計	-	6	-	97	-	15	6	-
定点当り報告数	-	0.04	-	0.68	-	1.07	0.04	-

五類定点把握対象疾患 患者報告数【年齢階級別】 2005年 8週

	RS ウイルス 感染症	インフルエ ンザ	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん
～6ヶ月		17			7				4
～1歳		66		2	45	7	1		14
1歳		268	2	7	90	26	7	2	22
2歳		350	2	6	71	31	1		1
3歳		423	1	14	68	27	2	3	
4歳		525	3	24	86	22	4	2	
5歳		528	1	13	79	27	3	2	
6歳		479		25	72	11	1	9	
7歳		367		11	42	5		5	
8歳		354		8	37	2		2	
9歳		270		5	29	4			
10～14歳		618		10	62	2		2	
15～19歳		149		1	15	1			
20～29歳	2	387	1	8	126	1		3	
30～39歳		680							
40～49歳		460							
50～59歳		228							
60～69歳		166							
70～79歳		60							
80歳以上		38							
合計	2	6,433	10	134	829	166	19	30	41
先週比	-3	-1,280	-13	36	-184	7	-1	6	-20

注:小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	百日咳	風しん	ヘルパン ギーナ	麻しん (成人麻しん を除く)	流行性 耳下腺炎	急性出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	不明 発しん症	MCLS
～6ヶ月								1	
～1歳									
1歳	1		1		4			2	
2歳			4		13			2	
3歳					8				
4歳			1		19				
5歳					28		1		
6歳					11				
7歳					6				
8歳					3			1	
9歳					2				
10～14歳					1				
15～19歳					1				
20～29歳					1		1		
30～39歳							6		
40～49歳									
50～59歳							3		
60～69歳							4		
70～79歳									
80歳以上									
合計	1	-	6	-	97	-	15	6	-
先週比	1	-2	3	-1	-12	0	5	1	0

注:小児科定点把握対象疾病のうち、「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

病原体・抗体検査情報

週別検出状況 2005年1週～8週

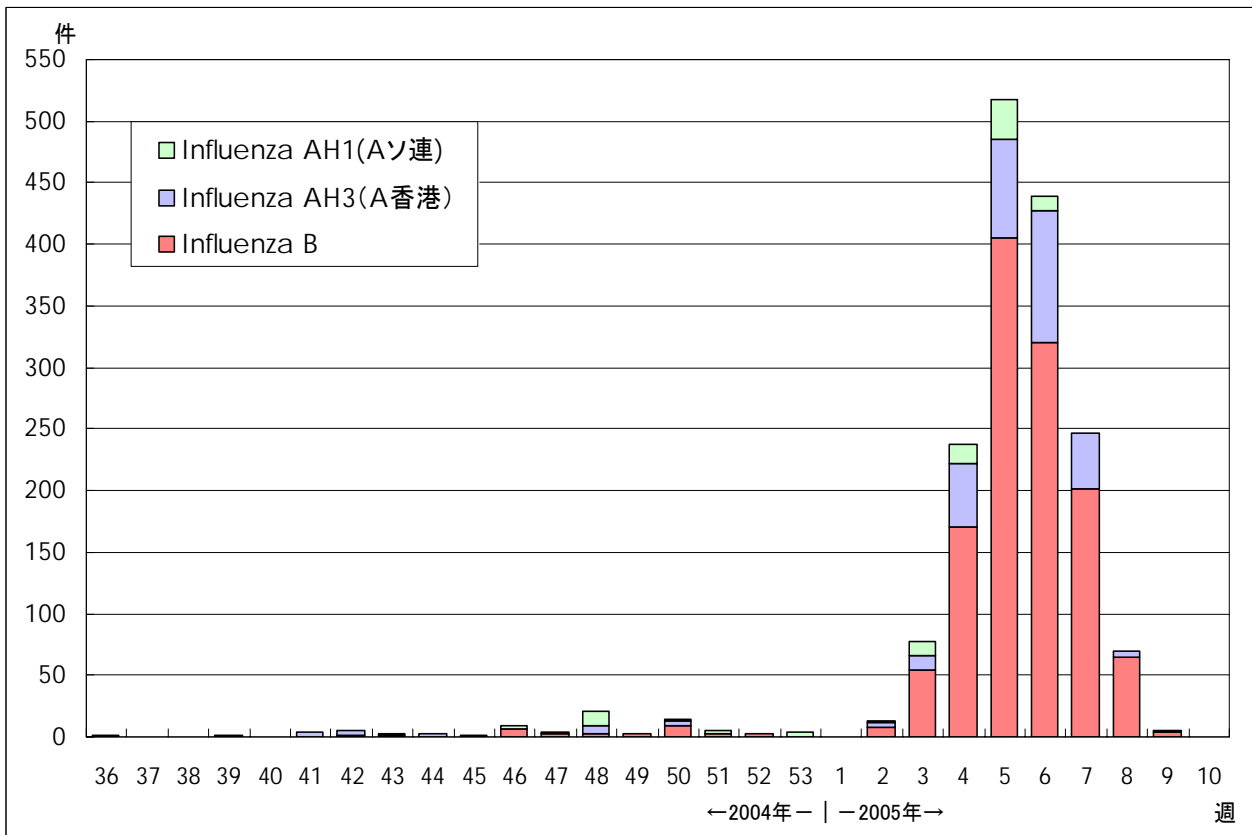
検出病原体・抗体		検体採取週								合計
		2005年								
		1	2	3	4	5	6	7	8	
ウイルス	アデノ	1	1	5	5	3	1	1	1	18
	ライノ					1				1
	ポリオ	1								1
	コクサッキーA群									
	コクサッキーB群				1					1
	エコー									
	エンテロ71									
	その他のエンテロ	2							1	3
	単純ヘルペス				1					1
	水痘・帯状疱疹		1							1
	ヘルペス6/7		1		1	3	1	3	2	11
	EB							1	1	2
	サイトメガロ									
	ムンプス	4				1	2	1		8
	麻疹									
	風しん									
	パルボB19									
	RS									
	ノロ	75	224	78	43	47	28	18	71	584
	ロタ		2	1	3		1	3	7	17
インフルエンザAソ連型		1			1		3		5	
インフルエンザA香港型	17		19	42	16	21	14	14	143	
インフルエンザB型	8	1	4	50	78	64	80	53	338	
デング										
その他のウイルス						1			1	
細菌	カンピロバクター				1					1
	サルモネラ									
	腸管出血性大腸菌									
	その他の腸管系病原菌									
	溶血性レンサ球菌		7			1	1	2	2	13
	MRSA		7			1		3	2	13
	MSSA		2		2					4
	その他の細菌			1	1	3		2		7

臨床診断名別検出結果 2005年1週～8週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	合計	
搬入検体数	755	10	29	1940	19			7		1		13	6	1	4		159		
アデノ			2	3				4				3	2					4	18
ライノ												1							1
ポリオ				1															1
コクサッキーA群																			
コクサッキーB群																		1	1
エコー																			
エンテロ71																			
その他のエンテロ		2																1	3
単純ヘルペス																		1	1
水痘・帯状疱疹														1					1
ヘルペス6/7	1		1	1						1		2						5	11
EB																		2	2
サイトメガロ																			
ムンプス					3								5						8
麻疹																			
風しん																			
パルボB19																			
RS																			
ノロ				584															584
ロタ				17															17
インフルエンザAソ連型	5																		5
インフルエンザA香港型	143																		143
インフルエンザB型	332		5															1	338
カンピロバクター				1															1
サルモネラ																			
腸管出血性大腸菌																			
その他の腸管系病原菌																			
溶血性レンサ球菌																			13
その他の病原体																			25
備考	「その他の病原体」は「週別検出状況」の表にある「デング」「その他のウイルス」「MRSA」「MSSA」「その他の細菌」の合計である。																		

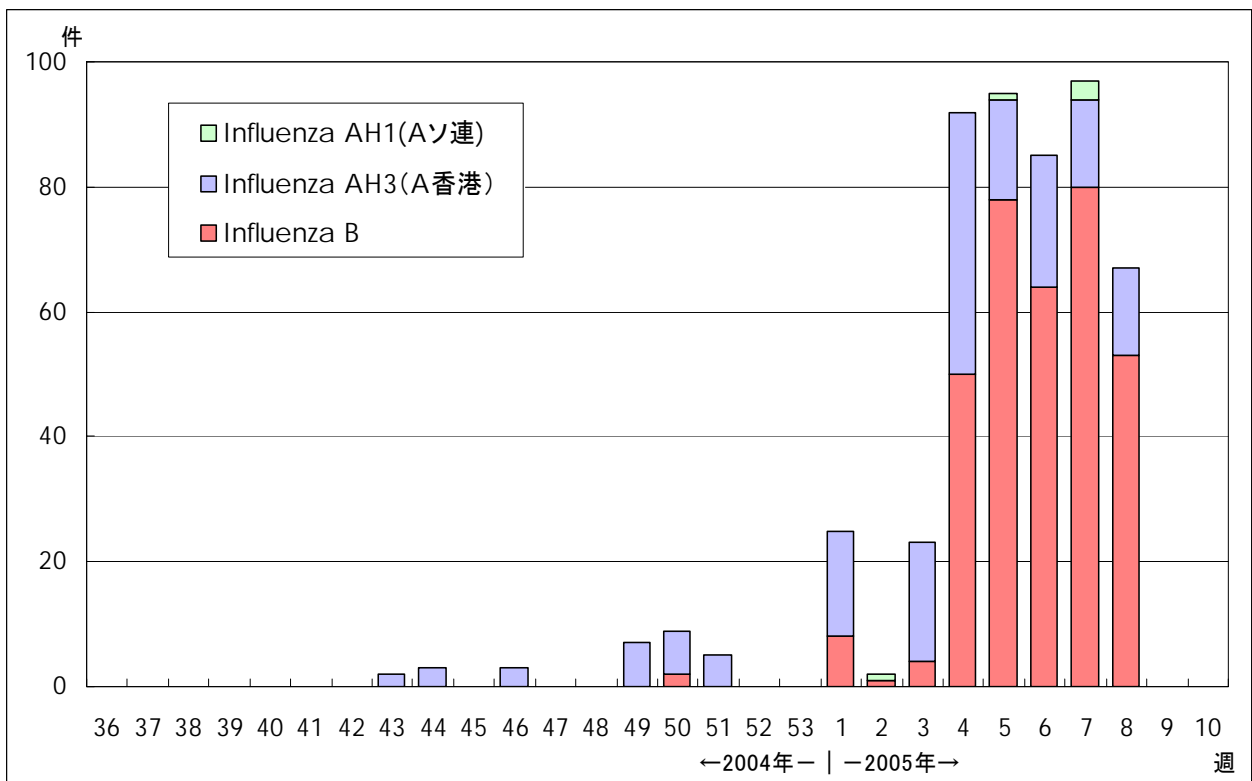
クローズアップ (インフルエンザ)

2004 - 05シーズンのインフルエンザウイルス検出状況 (全国)



IASR 病原微生物検出情報 (2005年2月25日現在報告数)

2004 - 05シーズンのインフルエンザウイルス検出状況 (東京都)



ウイルス研究科・多摩支所微生物研究科

<感染症豆知識>

麻しん

感染症法に基づく感染症発生動向調査の5類感染症として、小児科定点から「麻しん」、基幹定点から「成人麻しん」の患者数が毎週報告される。2001年の小児科定点からの麻しん患者報告数は年間33,812人(定点あたり11.20人)と1993年以降で最も多かったが、各地でワクチンキャンペーンなどの対策が実施され、2003年は8,286人(同2.72人)、2004年は1,554人(同0.51人)と、大きく減少している。都道府県別患者数をみると、小児科定点あたり2.50人を越えた県は、2001年の43県から2002年21県、2003年14県、2004年1県と著減した。東京都においても2003年の患者数377人(定点あたり2.67人)、2004年78人(同0.55人)と減少した。成人麻しん患者報告数も、2003年は32道府県で466人(東京都144人)、2004年は16都府県で62人(東京都16人)と大きく減少している。2004年の小児科定点の麻しん患者の年齢は、0～4歳が58%を占め、5～9歳23%、10～14歳11%、15歳以上8.5%であった。ワクチン未接種の年長児の罹患に注意が必要である。

麻しんワクチンの標準接種年齢を「生後12月から生後24月」から「生後12月から生後15月」に変更すること、生後15月を過ぎてしまった場合には、できるだけ早期に行うよう配慮すること、とする厚生労働省健康局長通知が出され、平成16年1月1日から実施されている。麻しん制圧を目指して、1歳の誕生日を過ぎた子供達にできるだけ早期にワクチンを接種して、高い集団免疫を持続する必要がある。

(文責 山下和予)